

2018年9月21日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
日本ビルファンド投資法人
代表者名 執行役員 影山 美樹
(コード番号 8951)
資産運用会社名
日本ビルファンドマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 田邊 義幸
問合せ先 投資本部ビルマネジャー 山下 恭司
(TEL. 03-6259-8681)

GRESB リアルエステイト評価結果に関するお知らせ

本投資法人は、2018年に実施されたグローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク (Global Real Estate Sustainability Benchmark : GRESB) リアルエステイト評価において「Green Star」の評価を、GRESB レーティングにおいて最上位の「5Star」の評価を取得しました。また、GRESB 開示評価においても最上位の「A」の評価を取得しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. GRESB リアルエステイト評価の概要

GRESB とは、不動産セクターの環境・社会・ガバナンス (ESG) 配慮を測る年次のベンチマーク調査で、欧州の主要年金基金のグループを中心に 2009 年に創設されました。また、GRESB リアルエステイト評価は、個々の不動産を対象としたものではなく、不動産会社や REIT ごとのサステナビリティへの取り組みを総合的に評価することが特徴です。投資先の選定や投資先との対話に GRESB を活用する投資家メンバーの運用資産額は、18 兆米ドル (約 1,980 兆円 : 1 ドル=110 円で換算) に上ります。

2. GRESB リアルエステイト評価結果について

2018 年度評価において本投資法人は、サステナビリティに係る取り組みについて「マネジメントと方針」及び「実行と計測」の両面から高く評価され、4 年連続で「Green Star」の評価を取得しました。また、総合スコアの順位に基づいて評価される GRESB レーティングでは最上位の「5 Star」を取得しました。

高評価の要因となったと考えられるものは以下の通りです。

- ・保有ビルの環境・社会リスクの管理、及び省エネ改修などの効率化の機会への取組状況
- ・ポートフォリオの環境パフォーマンスに関するマネジメント体制、PDCAサイクルの実践
- ・保有ビルにおける廃棄物の管理体制・リサイクル等の実践状況
- ・グリーンビル認証などの積極的な取得を通じた建物価値の可視化
- ・資産運用会社従業員に向けた研修教育や満足度調査など、人材開発への取組状況



3. GRESB 開示評価結果について

2018年評価において本投資法人は、環境配慮やサステナビリティの取り組みに関する情報開示が優れていることが高く評価され、最上位の「A」の評価を取得しました。

なお、GRESB リアルステイト評価、GRESB 開示評価の詳細については GRESB ホームページ (<http://gresb.com/>) より、2018年 GRESB データやその他の追加情報をご参照下さい。



4. 今後の取り組みについて

本投資法人の資産運用会社である日本ビルファンドマネジメント株式会社は ESG への配慮が不動産運用業務における重要な課題であるとの認識に基づき、三井不動産グループが定める「グループ環境方針」及び「社会貢献活動方針」のもと、今後も環境負荷の低減、安全・安心、快適性の向上及び様々な主体との多様な連携・協力を配慮した資産運用業務を行うよう努めていきます。

本資料は、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。

以 上